

田池留吉の意識を一斉に受ける

二〇一六年一月三十一日 ロサンゼルス瞑想会

(順不同)

1

今この瞬間だけではありません。

私はいつもあなたの中にいます。

思うだけでいいのです。

私は愛、あなたも愛ひとつと伝えていきます。

いつも私を思うように。

2

ともにともに次元移行をしましょう。それにはただひたすら淡々と正しい瞑想を継続する。いかなる時も田池留吉を思い、私は愛ですという確信をしっかりとあなたの中にうちたててください。待っていますよ。いつまでも待っています。

3

あなたの中の優しさ……田池留吉はあなたの中に存在するあなた自身。苦しく、厳しいあなたのこれから……全てあなたの計画です。

次元移行、次元移行です。

宇宙には愛しかありません、すべてが愛です。

4

静かな時間の中で、田池留吉に心を向け、思う実践をずっと永遠にしてゆくことをしてください。

田池留吉に合うことは至難の業ですが、

しかし、やっていかない限り合いません。

瞑想は、大切な大切な時間であり、嬉しい、喜びの時間です。嬉しいなあと思えたらそれでいい。

心の中に、ありがとう、嬉しいですをいっぱい、いっぱい溢れさせていってください。

5

これが波動なんですね。この波動……ありがとうございます、私。ありがとうございます。たくさん私の私、みんなの思いを受けて、ここに肉持たせてもらっています。自分の内を信じていきます。

6

形やない、波動なんや！確認と感動のひと時をありがとうございました。

6

あなたの外に私はおりません。
あなたの中に私はおります。
いつも心を内へ田池留吉へ向けて下さい。

7

懐かしく久しぶりに味わうような温かさでした。
本当にありがとうございました。

ビデオ配信を知らなかったので、当日は時計で確認して思いを録音しました。次の日にビデオを観て出てくる思いを録音しました。

(当日)

異語、ありがとう、ありがとう、ありがとう。

わたし田池留吉に心をどんどんどんどん向けてください。あなたの中にいつも語っています。

あなたの心はいつも外に向こうとしています。その思いをいつも確認し、中に中に心を向けていきなさい。

私は愛です、そうあなたの心が伝えているはずですよ。

その思いにもっと心を向けていきなさい。

あなたなんですよ、あなたしかいないんです。宇宙にはあなたしかいません。

あなたの心はもっともっと大きく広がるはずですよ。

あなたの心は大きいんです。宇宙大に広がっていく心があなたなんですよ。

田池留吉に思いを向ける時、あなたはなにを思っていますか。ただ素直に田池留吉と呼んでいますか。その中に欲の思いはないでしょうか。

何かを知りたい、なにかを感じたい、その欲の思いがあなたの思いを遮っていることを確認していますか。

ともにともにともに全宇宙とともに次元移行を果たしてまいりましよう。

私は意識です。あなたも意識です。私達はひとつとなってこれより次元を超えてまいります。あなたの中に喜びがずっとあります。

おかあさんありがとう、うれしくて、うれしくて。

こんなにも田池留吉に心を向けるとこんなにもうれしいということ、今日知りました。ありがとうございます。

この時間を桐生さん、塩川さん、アメリカの仲間、学びの友、そして私の環境すべてのものにありがとうございます。申し訳ありませんでした。

(次の日ビデオを見ながら)

信じていきなさい、信じていきなさい。信じて信じて信じていきなさい。

あなたの中の温もり優しさ、ああ……心を……

苦しかったあ。異語

画面を見て、「ああ、大好きなアメリカ」そんな思いの自分を感じました。

私が受けたメッセージです。

「タイケトメキチは、あなたの教祖ではありません。あなたの中の愛です。そのことを信じてください。すべて愛です。」

「大好き……」という思い、私の心にズシンとあり、切なる思い見ていきたいです。

ロサンゼルス瞑想会とても良かったです。何かが違うが感動、感動又こんな機会があれば良いのになくが続いていました。

貴方は苦しい時どんな心を使いましたか、使ってきましたか。どうぞその心を今一度見直して一から学びを始めて下さい。でないと貴方も宇宙の藻屑となり、今のこの学びを捨てていくこととなります。どうぞ、どうぞ、その事に一念を欲して頑張ってください。田池留吉、アルバートでした。

これからの時間の中で、あなたは「自分は意識、エネルギー、愛」と、
少しずつ気付いていけるような出来事、現象と出会っていきます。

その中でしっかりと学んでください。

自分が愛であることへの確信を深めていってください。

田池留吉に意識を向けると、中から泣き叫ぶような声が出て、
止まりませんでした。

同時に、身体の芯から温かくなり、

「待っています。待っています。帰ってきなさい。帰ってきなさい。」

と心に響いてきました。

当時の思いを再び、感じる事が出来ました。

こんな機会を作っていただき、ありがとうございます。

12

「波動です」

と突きあがるように嬉しい思いが強烈に響いてきました。
この思いを信じていけるとその時は確信しました。

16

13

「しっかりとしっかりと心を見てください。あなたは己が偉いです。」

これだけです。

田池留吉からの響きではありませんでした。塩川香世さんからのアドバイス
のように響いてきました。

もうこれだけで、これだけで充分でした。

17

「真実、この道を貫け、愛は今もあなたの心にある」

HPで記載されていたものが心が上がってきた。温かくてうれしかった。

何があっても何が起こってもこの道を貫け。肉体細胞と共にこの思いを信じて信じて自分を繋いでいきたいと思った。

ロサンゼルス瞑想会の日は仕事でリアルタイムの参加は出来なかったのですが時間に合わせて瞑想をしました。

何とも言えない温もりと拡がりを感じました。東北、栃木スカイプ瞑想会で感じたこの身が散々に弾け散るような爆発的なエネルギーとは対照的な真逆のエネルギーでした。

ともに家で参加させていただきとても嬉しかったです。(隣のばあちゃんのス
カイプがうまくいかなくて一緒に)

皆さんを拝見してなつかしい思いでいっぱいでした。自分を小さくしてきた
自分の心を見ては意識の流れにゆだねて、肉を守る苦しみから解放していこう
と自分に伝えています。

信強くこの道をとともに歩んでいくんだ……

そんな思いがその時出てきました。

塩川さん、桐生さん、本当にありがとうございました。言葉になかなか出せ
ない思いでいっぱいです。

アメリカの人の素直な心が響いてきて、とても嬉しいでした。
ひねくれた私から素直な私に帰っていきます。ありがとうございました。

本当にありがとうございました。とても嬉しかったです。

お母さんに肉をいただいて、こうして学ぶ機会をいただけて幸せです。

メッセージは

「すべてが愛だから、怖がらないで自分と出会って行ってください。
私は愛、あなたも愛、ひとつです。と心で知ってください。」

でした。

「瞑想を続けてください、

あなたは愛ですよ

二五〇年後待っています アルバート

とてもうれしかったです。

ロサンジェルス瞑想会で、田池留吉のメッセージを受けた時、

愛

と出てきました。

今までの瞑想の中で、愛と出てきたことはありませんでした。
この時初めて、

愛、私は愛

と出てきました。

いつも、ホームページからもたくさん学ばせていただいています。

ありがとうございます。素直になる、優しい気持ち、……いつも追いついてら
れて、焦って生活をしてきました。何か、台所に立っていても、何かしていても、
優しい、穏やかな自分がいます。ありがとうございます。

田池留吉へ心を向けたとき、（二月三十一日八時三〇分すぎ）

「お母さんの温もりへ帰っておいで」

言葉というか、優しい温かい思いでした。頭で考えてしまう癖、あります。
嬉しいです。ただただ、ありがとうございますかありませんでした。

いつも、向いているのか、いや向いていないと

思っていました。素直に向けて受けられなくても

ただ素直にやろうと向けました。

「すべてが愛です。喜んでください」

色々肉であったこと（もやもやしていたこと）が

愛と受け取れるように日々過ごしていこうと思いました。

有難うございました。

田池留吉の世界を信じきれない私があります。
それでも意識を向けた時は、感じるものがありました。
普段の瞑想などとは全く違う波動。

信じられるようになるまで、田池留吉を思い瞑想を続けてください。

そんなメッセージでした。

信じることへの恐怖、肉が自分だという思い、もっと心を見ていきます。

絶えず絶えずタイケトメキチに心を向けて下さい。

あなたの中のタイケトメキチに心を向けて下さい。あなたは愛ですよ!!

一つですよ!!

愛より偉大なものは無いのです。愛がすべて……

さあ行こう!!

さあ行こう!!

愛へ帰ろう!!

愛へ!!

たった一つの真実へ突き進もう!!

当日、パソコンの前でスタンバイしようとしていましたが、パソコンが苦手
で、要領を得ず、受信する事が、出来ませんでした。実にもつたいない事をし
ました。その場で、瞑想はしました。

特に、これと言つて、変わった事はありませんでした。

後で、「なんだ、こうすれば、良かったのか。朝日さん親切解りやすくして
くれていたのに、ダメな私」とがっかりしましたが、その思いは、引きずる事
はなく、もつたいなかつたけど、自分の動く気持ちをつくりと見れました。

数日後、アップされた、動画を見て、ジェニーさんが、お隣のお友達と一緒
に瞑想して、お友達の感想が、「軽くなった。」と言うのを、聞いて、同じだ
と思いました。

三次元は、重い、重い、そんな感想を持った近頃でした。

心をもっともっと広げて下さい。あなたは愛です。ぬくもりです。喜びです。日々瞑想を重ね、この事を本当に信じられるあなたによりみがえって下さい。

スカイプを上手くできなくて同時間に瞑想、後にアップしていただいたのを見せていただきました。スカイプを又後にアップと、ロサンゼルス瞑想会を心踊る嬉しさの思いでした。

家での瞑想は未だに拵りにくい中、比較的スムーズでした。
メッセージは次のようでした。

あなたはその心に真っ黒な塊を感じますね。それがあなたなのです。
その真っ黒なあなたはタイケトメキチの世界を感じ、今喜びで次々と名乗りを上げています。あなたがその真っ黒な塊をタイケトメキチの世

界へ帰してあげるのですよ。あなたはお母さんの温もりに包まれて、タイケトメキチの世界へ帰ってくるんですよ。

あなたは愛ですよ。信じて帰って来なさい。タイケトメキチの世界へ帰ってきなさい。ずっとずっと待っているんですよ。あなたを待っているんですよ。あなたのその黒い塊は外へ外へ向いていますね。外に何をアピールしようが身を縮ませようがブラック、ブラックは膨らむばかりでしたね。苦しかったでしょう。それをタイケトメキチの世界へ向けるのです。

今日あなたは向けることが幸せ、喜び、タイケトメキチの広がる世界、大きな世界を少し感じましたね。

少しでいいんです。あなたがタイケトメキチの世界に心を向けるたび、あなたの真っ黒な塊は温もりへ大きく広がっていきます。あなたは今日

は身を持って体験できましたね。喜んでいまね。そうです、喜んでいけばいいんです。広がる世界を感じながらお母さんの温もりを胸に帰っておいで、帰っておいで、帰っておいで。

私はずっとあなたの帰りを今か今かと待っています。

もう一度いいいます。あなたは愛です。私とひとつ。あなたは私、私はあなたとひとつです。信じて、信じて帰って来なさい。待っています。

ロサンゼルス瞑想会をスカイプにて勉強させていただきました。
いつものセミナーで自分も参加しているような感覚でした。これからも
機会がありましたらやってほしいですね。

「何があっても愛、何が起ころつとも愛です。愛しかありません。忘れ
ないように」

という思いを田池留吉に向けたときに優しい温もりを感じました。

これはいつも自分に言い聞かせている言葉なのでメッセージかどうかは分か
りません。

二五〇年後につなげる学びをしていく。

アメリカへ行き、アメリカで生活して……
アメリカで、瞑想している人達の意識を感じてくれましたか。

意識は、繋がっています。

でも、肉は愚か……

皆んなそうなんですよ!!

でも……それでも、量が質に変わる迄……

やり続けてください。

待っていますよ!!

闇ブラックを

何層にも何層にも

何層にも

何層にも

折り重ね折り重ね

何層にも

折り重ね

ブラックのミルフィーユや

そんな思いを感じました。一枚でもその層、薄皮を剥いでいくよう努めます。この度はありがとうございました。

田池留吉に向けて

心を田池留吉に向けてください。

しっかりとしっかりと田池留吉を思ってください。田池留吉を信じてください。

しっかりと信じていきましょう、

苦しい心をあなたの中の優しさで包んでいってください。

あなたの心をしっかりと見て、しっかりと向かい合っていていきましょう。

お母さんの温もりを心の中によみがえらせてください。

お母さんの反省はどうですか。

お母さんの温もりを感じていますか。

自分を大切にしていますか。

大切にしてください。

ご自分を大切にしてください。

あなたの中の田池留吉を信じていけるあなたとなってください。

田池留吉に向けて

自分はだめだと諦めてきた。

もう自分は全部全部だめなんだと諦めてきた。

自分を見限って、苦しくて、肉の楽しみに逃げてきました。

立ち直れませんでした。

全然立ち直れなかった。

何もかも何もかもダメなんだと思ってきた。

苦しい思いで生きてきました。

しっかり勉強できなかった。

しっかり田池留吉に向けられなかった。

お母さんの温もりも信じてこれなかった。

肉だけでした。肉だけに生きようとしてきました。

逃げてきました。

苦しかった。とても苦しかった。

そんな自分の思いをようやく聞くことができました。

前向きになれなかった。

この学びに対して前向きになれなかった自分がいます。

32

画面から「~~~~だからあなたに肉体を与えました！」と言う塩川さんの声。
その声がずっしりと響いてきました。その後思いを向けてみたら……

そうです！

私は生まれて来たくてお願いしてお願いして生まれてきました。

と伝わってきました。とてもとても温かい感じで赤い感じを受けました。

昔初めてロスに行った事が思いだされ、すごくワクワクうれしい思いで、でも真剣に意識をといわれたので、なにも思わないでただ素直にむけました。伝わってきたのはすぐ書き留めたのでそのまま送ります。

もっともただただ意識の世界を信じていくことです。己が偉いとは肉を自分だとしていることです。絶対に分かりません。意識は一つですよ。

うれしいですね。うれしいですね。このように学べてただただうれしいですね。

そんな感じでした。ありがとうございました。

田池留吉の意識へ向けた時……

何とも言えない、あたたかい思いが伝わってきました。

十二月の伊勢セミナーの時に感じたような、なんてゆうか……田池先生がそこに居るように感じました。

もっと心を広げてください、あなたは優しいですよ。優しい優しいあなたへ、ともに帰って行きなさい……。

あなたは愛です。ひとつです。

嬉しくて……涙が止まりませんでした。田池留吉、ありがとうございますでした。

ロサンゼルスでのスカイプセミナーは圧巻の一言でした。
スカイプセミナーが終わってからの感想は、

「この学びにつながってよかった。今まで続けてこられて本当によかった。

ありがとう。うれしい！」

まさに感無量でした。

この学びの場を作ってくれたすべてにありがとう！という思いでした。

田池留吉に向けた時に、伝わってきたメッセージは、

「私に心を向けるだけでいいのです。私に心を向けてください。」

というものでした。

しかし、私はすぐに「これは闇のメッセージだから」とひるむ思いを出しました。今の自分に、本当の田池留吉のメッセージを受ける力はない。闇がそれらしく語っているだけだからと、語ってくるほうに心を向けることを拒んでいました。

レベルが低い自分では、振り回されるだけだからと、極力、メッセージは受けようとしていませんでした。

その心も大変冷たかったのです。この反省の機会をいただきましてありがとうございます。

少しの時間でしたが、一瞬

あなたは愛です。

と思いがあがってきました。嬉しい思いと、申し訳ない思いを感じました。ごめんなさい、ごめんなさい、まだまだ、私も愛です。を受け入れられないんです。大きな壁のままで、立ちすくんでいる私があります。田池留吉にありがとうです。

私にいつも心を向けてください。

私はいつもあなたに語っています。どんどん私に心を向けてください。私に心を向けていけば、あなたの肉の思いは薄れていきます。

あなたが肉で懸念していることも、すべて整っていきます。

肉で判断することではなく、あなたは私に心を向けるために肉体を持ってきたのです。

肉の思いで打ち消していかないでください。

素直に私を思ってください。

私に心を向けることがすべてです。

あなたの心は広がっていきます。
私に心を向けていく中で、あなたの苦しみは間違いに気づいてまいり
ます。

瞑想をしてください。もっと瞑想をしてください。

素直な思いで瞑想を続けてください。

この学びは肉の学びではないことを肉にもいい聞かせてください。

ロサンゼルス瞑想会が開催される一カ月前頃から、肉ではどうしようもな
い程の破壊と殺戮のエネルギーが噴き上がっていました。一月三十一日のユー
ストリーム配信の時は参加できなかったのですが、後日、UTAブックさんの
ビデオライブラリーを視聴しながら受けさせていただいたメッセージです。

田池留吉からのメッセージ

あなたは今、途轍もないブラックのエネルギーを感じておられます。
あなたのこれからの学びは、正しい瞑想を続け、そのブラックのエネル
ギーを、受け入れ、許し、包み込み、真実を伝え、ともに愛に目覚める

道を歩いていくことです。

厳しい、厳しい学びです。それを一つ、一つクリアできない限り、次元移行は夢のまた夢で終わってしまいます。しかしあなたは、「それを成就していきます。」と約束の下、私、田池留吉と出会いました。私との出会いは偶然ではありません。

原点に戻り、諦めず、焦らず、弛まず、真摯に、真面目に、真剣に心を見ながら、一歩、一歩、着実な一歩を歩いていってください。あなたの中でこうしてメッセージを送り続けている、私、田池留吉の存在を信じてください。

あなたの帰りをいつまでも待っています。

感想

この時期、余りにも凄まじいブラックのエネルギーに絶望を感じていました。「このまま一歩も前に進まないのでは？」の思いも噴き上がっていました。しかし、UTAの輪セミナー会場で、心の奥底から噴き上がってくる喜びのエネルギーを感じさせてもらっていたことで、「私の本質は喜びのエネルギー。あの喜びのエネルギーを信じていこう。」と思えるようになっていきます。そして噴き上がってきたくれた、途轍もないブラックのエネルギーに、ほんの少しですが、「出てきてくれて、ありがとう。」の思いを向けられるようになっていくことが、嬉しいです。

こういう機会を作ってください、ありがとうございます。ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

世界のみみんなと八時三〇分から三分間、同時に、田池留吉に向け瞑想をしました。

時間を持ちなさい。あなたの肉がすることは、ただその肉を使って、田池留吉に向け瞑想をする事だけです。

あなたの肉の喜びを感じてください。あなたの肉のその喜びを感じていくんです。あなたに語り掛けているでしょう。あなたに、真実を知っていくために、そのために私は存在していますと、あなたの肉の喜びをどうぞ感じていってください。

解放して下さい。

あなたの中に閉じ込めてきた闇の思いを解放して下さい。

私の中で闇が今か今かと出番を待っている思いも感じ嬉しかった。

田池先生が亡くなった後、塩川さんが引き継いで下さり、米国にいる仲間と共に一斉に田池留吉に意識を向ける事ができて、本当に嬉しかったです。先生の肉があっても、なくても関係ないと思いました。いよいよ、日本から、米国にこの学びの種がまかれ、二五〇年後が現実として、一步、近づいた気がしました。

「あなたの心をもっと中に向け、自分の思いをしっかりと見つめて下さ
す。」

と伝わってきました。

田池留吉に向けての瞑想では、暖かい温もりがじわあと感じられ、それと
も

「只々自分を信じていってください。その波動を只々信じていってくだ
れ。」

と思いました。素直に従って行きます。

自分の中の狂ってきたエネルギーを抱きしめて下さい。

アマテラス、情欲のエネルギー、田池留吉、田池留吉、中は待っています。

母を殺してきたエネルギー、どんどん心を語るんです。それを受けとめていくのはあなたしか出来ません。

アマテラスをお母さんの温もりの中へ解放していききたい。

二五〇年、三〇〇年後につないでください。

この心を必ずつないでください。

次元移行を果たしてください。

それが私達と交わした約束でした。

ありがとう、ありがとう、本当にありがとう。
こうして、私は皆さんの心の中に、いつもいつもいつもこれから永遠に伝えていきます。

信じていく、それぞれにかかっています。

私をいつもいつも思い、そして、これからの自分の心しっかりみていてください。

自分の中、すべて愛です。愛、ただただ喜びです。しっかりと、しっかりと学んでください。

私は、いつもいつもいつもいつも、あなたの心の中に存在し続ける、

愛です。

喜んで喜んで喜んで、しっかりと学んでください。

幸せな自分、喜びあふれる自分、本当の自分と出会っていくのです。

ただただ幸せ、喜びです。しっかりと自己確立です。いいですか、自分を救ってください。

自分と自分の世界です。自分だけですよ。

あなたは愛です。そのことをいつもいつも自分に伝えてください。

田池留吉に心に向けた時、いかに自分の心が小さく、冷たく、真つ暗か、でも私の全てを包んでくれている大きな優しい温もりの中に存在してしました。この温もりに反逆し、真つ暗なエネルギーとも知らず、すさまじいエネルギーを蓄えてきました。私は甘かったです。このエネルギーをほっばらかして、田池留吉に向いていると思っていました。学びをしていると思ってきました。お母さんの温もりが分かっていると思ってきました。反転できていない、何も出来ていない。何度も何度も伝えていたきながら、心の中に入ってこない、己偉い自分の存在。一歩から他力の心を見つめて行きます。その為の肉体でした。おかあさん、ありがとう、田池留吉ありがとうございます。瞑想を共に出来、自分の現実を確認得来たこと、嬉しかったです。原点に帰って始めて

行きます。ありがとうございました。

寂しさをしっかりと受け入れ死後の世界を確認

田池留吉を信じて ただただ信じていけば良い

しっかりと瞑想をしていくそれしか無い事を確認する

救うのは自分しかない。

「金光教をあなたの中で受け入れてください」

と伝わってきました。

その前日、久保ハウスでのセミナーで、動機に向けた「愛の種水」のオリングで、いきなりこの学びを利用すると出てきました。その時ははっきりとしませんでしたでしたが、動機、ワンポイントの瞑想をしていると、塩川さんからのアドバイスで、金光教ともう一つの反省をしてくださいと言われたのを思い出しました。金光教、ESPに思いを向けていくと、金光教もだめ、ESPも駄目、僕は喜びのパワーを知っていました。

この学びを利用し、幸せになり、この喜びのパワーをみんなに教えていきたいと思っていました。

HPでお母さんの反省をしっかりとしてくださいと出ていました。

お母さんに向けた思いはいつも戦いのそのものでした。俺は負けんぞ、負けてたまるかと戦っていたけれど、その思いに初めて気がつきました。肉の戦いではなくて、それはお母さんの意識に向けての戦いでした。

その思いの凄さにやっとながつかまりました。

僕はお母さんの温もりに逆らって、逆らってきました。お母さんの優しさや素直さに徹底的に逆らってきました。

こんな馬鹿な自分に初めて出会えました。

今までの反省の薄ぺらさに気がつきました。田池留吉からのメッセージをうけるといふ一つの機会から、大きな反省に繋がっていく、そんな嬉しい体験をさせていただきました。

貴重な体験をありがとうございました。

まっすぐに進んでいきなさい
焦らなくて良い、ゆっくりでいい
まっすぐに進んでおいで

スカイプ瞑想会、すごくよかったです。

アメリカとつながれたことが、なんだかうれしくてたまりませんでした。
ありがとうございました。

反逆の思いが飛び出した。思いがけないことで、びっくりしたが、はつきりと自覚でき、嬉しかった。

これが、レベルの高い人とする瞑想なのだと思った。

一人の瞑想、仲間との瞑想、続けていって、また、こういう機会を活かせるように、地道な積み重ねをやっていこうと気持ちを新たにしました。

「心を広げなさい。もっともっと、心を広げていってください。」

ととてもとても、軽いものを感じました。

私は愛です。二五〇年後にお会いしましょう。
必ず約束を果たして下さい。

楽しみにしています。

ありがとう、ありがとうが何度も出てきて、間違ってきた。間違ってきた。ズーツとズーツと狂い続けてきた。お母さんが亡くなる時ありがとうと言おうとしても言葉にならなかった。当然でした。ずっとお母さんを呪って恨み続けていました。殺してきた。何度も何度も殺してきた。でも、今世、産んでいただけだ。産んでいただいただけでよかったんやと思いました。ありがとう、お母さんありがとうございます。

感想

フェイスブックにアメリカへ明日出発と書かれていたときは、スカイプの勉強会もあるとは、まったく思っていませんでした。

だから、それがあつた時は、久しぶりだし、もうないと思つていただけに、とてもうれしかったです。

実際配信は無理だろうと、その時刻に合わせてロスのほうへ心を向けようと決めていたところ、前夜配信されること、目にしたときなんという計らいかと、自分のPCでうまく繋がるかなとワクワクしながら床につきました。

一回切れましたが、すぐ繋ぎなおし十分に学べました。

受けたメッセージ

今まで、メッセージを受ける瞑想は何度もあったけれど、異語は出ていても、メッセージどころか、自分がなにを今思っているのかさえ分らなかつたのが本当のところ。だから今回も期待もしてませんでした。

田池先生が肉を脱がれた今こそ、どこに誰に集中とかないから、あまねく公平に意識が流れているから、自分がどう向いているかだけだと思って瞑想にはいました。

八時三〇分 異語……

「わたくしは愛でした」

異語……八時三十三分 という状態でした。

言葉として音声には出ないがはっきりとした思いとして出てきました。

私は愛です。愛の意識の中に一つです。

肌の色や人種は関係ありません。

皆、同じ意識の中に一つです。

愛の中にある喜びを皆さんそれぞれ心の中に感じる事ができます。

できるんです。

温かい温もりの中に存在する自分を思ってください。

そして、私は愛です。いつも伝えてくれている自分自身から目をそらさないでください。ただただ、素直に真っすぐに田池留吉の世界を思い、温かい母の温もりが確かに存在する事を、あなた自身の心で感じて

いらしてください。

ありがとうございました。

「私は意識、永遠に存在するもの、意識は愛にひとつです」
 焦らなくていいのです。あなたの進み具合で分かってきます。あなたが愛だからです。

愛だということを忘れずにいてください。これから二五〇年後の来世、また、私達は出会います。

それまで、しっかりと心を見つめてください。この道が田池留吉、アルバートへと続く道です。

くじけず一歩一歩、歩いてきてください。

いずれ学びはアメリカ全土に伝わり、皆さんは来世アメリカに生まれ

てきます。

どうぞ、お母さんに思いを向けてください。お母さんはあなた方を受け入れています。

どうぞ心を広げ、あなたを包み込む優しさ温もりを思い出してってください。

「私は愛です」

田池留吉に向ける瞑想でしか分かりません。

天変地異の中で、あなたの過去のすべてが伝えて来ます。

愛、すべてが愛だった、私達は愛だったと伝えて来るでしょう。

壮大なドラマを、あなた方は受けていきます。

すべてがひとつ、愛にひとつだという真実を、どなたも感じられるでしょう。

宇宙すべてが愛なんです、ひとつなんです。

その現象を受けていく皆さんは、これからは恐怖としてではなく、喜びとして受け止められるあなた方に蘇るその計画がもうすでに始まっています。

どうぞ、これからの日々、喜びで受け入れていってください。

最近、日々恐怖心いっぱい的心を抱え持つ自分に遭遇します。

この心が今の自分の姿だと感じます。

中心棒のない自分、何かに縋りたくても縋れない自分、死後の自分を考えるとうなってしまうのだろうか、この年になってようやく自分をしっかりと見つめていかないとという思いになりました。

他力宗教の反省（教祖と信者、チャネラー）、母の温もりに思い至ると自然に

涙が溢れてきます。

田池留吉に意識を向けると、今の自分の中から出て来る自分へのメッセージに心が温かくなり、私は温もりを求めていたんだ（動機の反省）ということに気づき、それだけ自分に対して冷たかったのだと知りました。

私達は心のふるさとへ帰るといふ約束に、号泣でした。

たくさんの愛に包まれている自分にも気づけないほど本当にボンクラな私、この学びに出会えたことに心から感謝、ありがとうございました。

「もう二五〇年後が始まっているんだな」と思いました。
今世の私はアメリカに行ったことはないですが、Uストリーム中継を見た途
端、アメリカに存在している来世の私を感じました。

「私は肉ではない、意識なんだ」

と少し感じる事ができ、「田池留吉の肉がなくてもまっすぐに進んでいこ
う」と思いました。

私は愛です。私達は愛です。私達は温もりです。遥か遠くから、喜び
です。

中の温もりを信じて前を向いて歩いてください。

嬉しい嬉しい思いがいっぱいでした。

思うことの大事さ……どこに居ても瞬時に伝わる波動の世界……でした。
意識の転回……次元移行……凄い学びです。ありがとうございました。

貴方は愛です。

もう肉の事は何もすることはありません。

起こることを全て受け入れていけば良いのです。

すべてはひとつと信じていける貴女になってください。

目に見えない世界、波動の世界、すべてを越えた一つの世界

その中で学ばせてもらっている。

すごいことを学ばせてもらっている私達なんだ、強く感じました。目に見えない世界、この肉こそがすべてと、肉を掲げて悪戦苦闘し続けてきた肉の自分が愛しいです、ごめんです。心を見る、思う、心で感じる、分かる。田池留吉に心の針を向けていくこと、合わすことがすべてでした。

国、地域、すべてを超えて、こうして肉持つて沢山の仲間とともに心を一つに田池留吉に心に向け、思える今があることを喜び、大切にしていきたいと思いました。ありがとうございます。

あなたは日々正しい瞑想を真摯に続けられているでしょうか。曖昧では一步も前に進めない。即答です。意識の世界は正確です。厳しいです。肉の努力はもういいんです。意識、自分自身、田池留吉の方に心向けることをしっかりとやっていってください。それしか道はありません。

しっかり、しっかり 田池留吉に心を合わせ、この道を進んでいって
下ろす。

道は、必ず開けていきます。学びに繋がるゆえに、道は開けていきます。
何も心配することはありません。肉のことは、整っていきます。

二五〇年後このアメリカ、アメリカでともにともに学びましょう。
待っています。嬉しいです。

感想は、とてもあたたかいものを感じ、

帰りたい

って感じました。意識を受け取ったかどうかはわから無いけど、

待っています

という感じを受けました。

瞑想に入ると同時に、どこかの家の床の間の壁に セピア色の古い古い 掛け軸の様な、短冊の様なものが浮かび、そこには 天照皇大神の文字が 書かれていました。

また、すぐに ソンブレロを被った メキシコ人の男性が 胸の前で 十字を切っている光景が 浮かんできました。え、何、これって、と観ていると、二つが パラパラと消え落ち、乳濁色の何も無い情景に 明るく変わりました。

天照にも キリストにも 何も無いですよ。

全てはぎ取ると、そこには 目に見えない空間があった。何か エネルギー

があった。まさに これが 真のエネルギー、私たちの姿だと感じた。何も変哲のないものだった。元々から在ったものだ。

それに 気が付かなかった私だった。元々のタイケトメキチの世界を、心を 実感していきます。これから。

香世さんの「田池留吉に意識を向けましょう」の一声で、田池留吉を思いま
した。

途端にどうおくと何かが心に押し寄せてきました。心が突き上がるような感
覚で、思わず雄叫びを上げていました。

しばらく雄叫びが続いた後、

「田池留吉の世界は広いんですよ。広〜い広〜い世界ですよ」

という言葉が聞こえてきました。

これが田池留吉からのメッセージなのか私にはよく分かりません。でも間違
いなく私の心から出た思いでした。

全く初めての嬉しい嬉しい体験でした。

その後、ふと、十数年前に意識を出していた時に、田池先生から「心、
解放してな」と言われたことを思い出しました。

目の前に広い広い世界があるのに、心を枠にはめて、その世界に一步踏み出
せない私がありました。これも私のアマテラスです。

私の中に田池留吉がいるんですね。愛が存在するんですね。

私を信じて待っていてくれる田池留吉、広い広い世界に飛び込んでいける私
になれるよう瞑想を続けていきます。ありがとうございます。

とてもとても嬉しい、こんなに暖かい中で私は何時も学んでいるんだ、嬉しい時間でした。ありがとうございました。

お母さん……

あなたは愛です。私も愛です。
意識を信じていきましょう。
肉ではありません。

お母さんを思ってください。もっと思ってください。私たちは愛です。
私たちはひとつです。

自分を救うのは自分。
この思いを強く感じさせていただきました。
たった一つの真実を伝えていただきありがとうございます。
本当にありがとうございます。

私は愛です。私達は愛です。私はあなた、あなたは私一つです。愛を間違えずまっすぐに進んでいってください。

凄まじいエネルギーを流し続け、その中に生きてきたあなたが
真実の波動にたどり着くのは大変なことです。

それには心を見つめて見つめていくしかないのです。

この学びにあなたが集ったこと、この学びがどんな学びであったのか
どれほどの学びであったのか、そのことを伝えてくださることを
待ち続けています。

瞑想したときは、何も無い誰もいない一人、そんな思いでした。
ありがとうございます。

自分が会場に出席させてもらっているみたいでうれしかったです。セミナーの出席回数の問題でないと思いました。凄いセミナーをありがとうございました。うれしかったです。

「頭じゃなく、心で感じることを大切にしてください。」
「喜びで心を見てください。心を見ることは喜びです。」

英語で勉強について語られているのが、細かいニュアンスはよく理解できな

いけど、ただただいっばい心があふれそうになりました。

母と一緒に一度だけ参加させていただいたアメリカのセミナーでした。

私にとっては全てが凝縮された必要最大のセミナーだったんだと、その意味を噛み締める機会をいただきました。

ありがとうございました。

一月三十一日は、吹雪でした。朝七時三〇分にセットしていました。しかし八時になっても画面は建物の屋上しか映らず、何も動かない、聞こえないのです。入らないのかなと思い、一旦切りました。でもと思い、千葉の友に電話したら入ってるという、又入れなおしました。画面は前と同じです。こっちが天候が悪いから映らないんだと思い、映らなくとも、聞こえなくてもいい、唯目を閉じて田池留吉を思っていました。そうしたら異語が噴出してきてずーとなにやら感動してるみたい。暫くして時計みたら八時三〇分前です。暫くそんな状態が続き、メッセージには程遠い私ですが、そんな勉強をさせてもらいました。雪も止んだので、もう一度入れなおしたら、今度はロサンゼルス 皆さんがつりました。共に学ばせてもらいました。晩の勉強の時も異語が吹き出して暫

く出すに任せていました。この日は、いつもと違う一日でした。この機会を作って下さったUTAブックのスタッフの方々に感謝します。ありがとうございます。ありがとうございました。

とにかく波動がすごかったです。この波動にあわせていけばいいんだ。そう思いました。メッセージを受ける時間の時は、私の場合言葉には変換することは出来なかつたけど、より強い喜びの波動を感じて、嬉しかったです。

一時間とは思えない中身の濃いお勉強をさせていただきましたありがとうございます。ございました。

自己確立、厳しいと思いましたが、共に、共に一つその思いに帰って行く……素直に思っているもまだまだの感があります、本当に凄いです。でも、変わるんだと思える日々があります、この自分は嬉しいです、この自分を愛して行ける……愛し突き進んで行く、行こうと思えた時間をいただきました、ありがとうございます。

どれほどの闇が出てこようとも、どれほど苦しんでも帰ってくるころはここにしかありません。

しっかりと温もりを覚えておくのです。自分が愛だということをしっかりと思い出していくのです。

道が見えなくなったなら、母の反省をシタイケトメキチを思い、やっていくのですよ。

私は待っています、待っていますよ。必ず帰ってくる事を信じ待っています。

言葉にすればこんな感じですが、ただ嬉しかったです。

みんなが、心からタイケトメキチを思うことは本当に凄いです。

ありがとうございます。

愛に帰ってきなさいとのよびかけが、全宇宙へ流されていることは現実でした

愛に帰っておいで

愛に心向けるだけです。

自分の心で愛を思うそれだけですよ。

愛に帰るとは

愛を思う事です。

と伝えてくれました。

自分の心で思うことの大切さを伝えてくれました。
思えば伝わってくる世界がありました。
それが本当の世界でした。

ともにともに、二五〇年後アメリカの地で、会いましょう。私たちは、愛のエネルギーを流し続ける意識です。今、生かされていることを本当に喜んでください。今世しなければならぬ仕事があります。自分の決めてきたシナリオをどうか全うしてください。日々、私に心を向け合わせて、喜びで、生きてください。

「まっすぐに来なさい。素直に喜んで喜んで来なさい」

と言っていた気がしました。

一月十五日に、二十八年間同居してきた舅が亡くなりました。

死ぬ間際から、死ぬ時、その直後からずっと様々な不思議な展開を見ました。確かに存在し続けているのです。この世的には、よい人間で終わったのですがその世界から伝わってくるものは、鬼気迫る、ただならぬ困惑とでも言いましょうか。そんな中、周囲の思惑から身を隠すように逃げようとする自分にはつきりとメッセージが届けられたと感じました。

その場はしのげても、意識を欺くその後のつけは、計り知れないほど大きいのだと、生きても地獄、死んでも地獄を続けるかやめるか、決意

と断行、忘れずに。

舅も、田池留吉も現存している。しかしその存在の仕方は雲泥の差どころの話ではない。今の自分が死んだら舅の世界だということも痛感。この自分を救いなさいと、そのためにすべてを費やしてくださいと。本当に甘い自分でした。

「信じてくだろっ」

という思いが出てきました。

今まで、疑うことなくセミナーに参加し、本を読み、瞑想をしてきましたが、この意識は、私に今までの勉強を考える材料を与えてくれました。

ワンポイントでは「もっと素直に心を開いて下さい」と言われてきました。今回受けた意識は、自分が心を開けられない原因を示してくれたのだと思います。

改めて、信じていない自分がどこかにある事を感じました。

当日、一斉に意識を向ける瞑想の時間、八時三〇分の少し前よりこちらの通信状態により五分程通信が途切れました。そのことに捕らわれ、一斉に意識を向ける瞑想には参加できませんでした。

ただそれ以外に何度か一緒に瞑想をする時間をいただき、確かに自分の心にかが響き、とても嬉しく、こんな時間をいただけただけなことでも感謝の思いが出てきました。心に響いてきたとき、「お母さん」という思いが溢れてくることが多くあります。母を思う瞑想をこれからも大切に、いつもここに戻り、母を思うことを大切にしていきます。

このような時間をいただき、本当にありがとうございました。

アメリカの地に一度行きたかったけど行くチャンスを失いました。けど、ロサンゼルス of 瞑想会を見て、感動でした。本当に肉はボーっとしていても、意識はロスの瞑想会に参加しておりました。

PCを通して参加しており、田池留吉の波動って凄いなど、本当に胸が熱くなりました。自分の種水を再度検証しております。

肉は参加しなくても意識で参加させていただき、苦勞して繋いで下さって、見せていただいて本当に有難う御座いました。お疲れさまでした。

久しぶりの生スカイプに、始め、頭で「遠くのアメリカとの接続、有難いなあ。でも、遠いなあ。」と思っていました。

しかし、始まって、「遠く」ではないことを感じ始めました。

私のレベルではじわじわかもしれませんが、やがては「近く」

いや、もう全く同じ場所に存在しているように感じました。

田池先生の

「意識は瞬間に伝わる」

の言葉が、自然に思い浮かびました。

塩川さん、桐生さん、UTAブックの皆さん、そしてアメリカの皆さん
全ての皆さんに、このような機会を作っていただき、ただただ「ありがとう
ございます」しかありません。
肉、肉の世界から真実の意識の世界へ。瞑想のとき、この体験に思いを向けて、
今後もやらせていただこうと思っています。

ロサンゼルスでの瞑想会に、時を同じくして参加できたことがよかったです。
塩川さんから流れる思いはうれしく、暖かく、なんともいえなかつたです。ジ
ーと釘付けでした。

田池留吉に向ける三分の瞑想は私なりに感じさせていただきうれしかったで
す。時間、空間が無い事を改めて感じました。

UTAブックさんのご配慮、ほんとうにありがとうございます。これまでは
やってもらってあたりまえできました。この学びをしていく上で、何もかも整
えられている事に感謝しかないです、ありがとうございます。

とても、一時間とは思えない学びの時間をいただきました。
ありがとうございます。

丸一日のセミナーの感覚でした。

三分間、意識を受けさせていただきました。
自分の中の田池留吉からのメッセージです。

真実の世界をその心で知ってください。
もう、それしかないのです。

言つべきことは言いました。

伝えるべきことは全部伝えました。

あとは、あなた自身の心で感じていく。

それしかありません。

本当の幸せが、なんであるのか。

意識の世界がどれほどすごいものであるのか、皆さん一人一人が知っ
ていく以外何もないのです。

お母さんの心を知ってください。

愛を知ってください。

肉、肉の世界で生きることが、どんなことかはずれわかって参ります。
肉ではないあなたに、私は伝えます。

もっと、もっと、心をしっかりと見て自分自身の内側を切り込んで見

ていつてください。

そして何もわかっていない、わかったつもりで三〇年を経ってしまった
あなたを感じてください。

意識しかないのです。

愛は、あなたの中にあります。

その真実に、早く早く気付いていくのです。

時間はもう、あなたが思うほど残されてはいません。

そのあとの瞑想でも続けて入ってきました。

あなたに伝えます。

あなたに伝えます。

私は、この波動を伝えます。

肉では感じられない波動です。

意識の世界を知ってください。

本当のあなたと出会ってください。

何も要らなくなるのです。

お金も、物も、地位も、名誉も、何も要らないのです。

ただ、心を見ていく幸せを、あなたの心で感じてください。

田池留吉はあなたです。

あなた自身です。

他にあるのではなく、意識の世界は一つなんです。

苦しんでいる自分に気づく。

そしてその苦しみの中には何があるか、どんな思いがあるか逃げずに
しっかりと見ていく。

それを実行してください。

本当のあなたは愛なんです。

お母さんの心を感じているあなたです。

自分の思いが出てきました。

私は何も信じていませんでした。

私は何も信じていませんでした。

肉しか見ていなかったです。

恐かったんです。肉以外の自分を見たくなかった。

恐怖だった。

偉い偉い自分を見たくなかったんです。

愛も、何も、信じてなかった。

お母さん、お母さん、お母さん、ありがとうございます。

こんな私を受け入れ、育ててくれてありがとうございます。

私は、自分を見ていきます。

怖がらずに、ごまかさずに見ていきます。

何も信じられない自分を、見ていきます。

ありがとうございました。

ただただ優しい波動の中にありました。瞑想会の間中、優しい波動の中でした。

メッセージを日本語で受けるという事、頭を回すという作業がもつたいないほどの優しい波動に私の異語も優しく反応していました。

学んで七年半の波動の中でいちばん優しい波動を感じました。本当にうれしかったです。

私が日常発する、感じる波動とは別物でした。いつの日か、この中に常にありたいと思いました。

「あなたは己が偉い、それがとても危険です。この学びを続けるのに大きな障害となります。どうぞ、意識の転回をしてください。その方法はおうすで、あなたに伝えてあります。愛へ帰る道はとても厳しいです。しかし、しかし優しい道でございます。」

学びが遅々として進まない原因がここにありません。

今度こそはこの思いがしっかりと出てきます。

田池留吉と塩川香世の意識に本当に感謝です。ありがとうございました。

当日、田池留吉に向けてメッセージをノートに書き込んでいましたが、暗黒の宇宙を作り続けた自分に伝えてもらっている喜びを感じて、書き込んでいた手が止まりそのまま瞑想に入ってしまうほど嬉しい時間でした。

はい、他力の反省をしてください。あなたは他力の反省をしてください。真つ黒な真つ黒な宇宙を作り続けてきました。ああ、そのことをあなたの心でしっかりと見つめていってください。他力のエネルギーをしっかりと確認していってください。凄まじいエネルギーを垂れ流してきた。肉にしがみついてきた思い、はい、アマテラスの思いをどうぞ温

もりにかえしていきましょう。私たちは意識です。肉ではありません。どうぞどうぞ今の時間を大切に、来世、そして二五〇年後に繋がられるあなたになってください。私たちは肉ではありません。意識、愛、愛しがあります。どうぞどうぞ、あなたの心でしっかりと受け止められるあなたになってください。

いつもの瞑想の中では、あまりアメリカの事を思ったことは無いのですが、この時は「アメリカ、アメリカ、二五〇年後はアメリカなんだ」と、心は叫んでいました。

「アメリカに向かって、真っ直ぐに真っ直ぐに歩いていきなさい」

の思いがあがってきました。

来世の度重なる天変地異の中で、私の沢山の意識を載せた船が、アメリカまでの、大航海の中で、途中難破しないようにしなければと思いました。

瞑想の中で、初めて、田池留吉の目の中に、黒人の塩川香世さんの姿を感じました。

終わって、USAのSは、塩川さんのSだと思い、自分でひどく納得しました。

とても良い試みだと思いました。時々アメリカとつなぐ瞑想会があるといいですね。

私は喜びです。あなたも喜びです。私たちは愛です。愛です。ひとつです。待っています。待っています。待ち続けています。

いつも、どんなときも私を思ってください。

田池留吉に思いを向けた時に、うまく表現できませんが、日本語にすれば上記のような思いが伝わってきました。温かくて限りない、力強い喜びが響いてくるような感覚でした。

貴重な機会をありがとうございました。

もっと素直になって真摯に田池留吉に心を向けて学んでいくつもりだ。今肉持って学んでいるこの時間はとても大切です。千載一遇と言われているそのことが、その貴重さがあなたはまだよく分かっていない。

そんなメッセージが私の心に伝えていただきました。

二五〇年後、転生、次元移行、あなたの中でどのように感じておられますか。

今現在、現実を起こっていることとして、捉えておられるでしょうか。まだまだ現実味を感じられていないのではないですか。

しっかりと自分の心を見てください。次元移行はそんなに甘いものではありません。今できないことは、二五〇年後もできないという事です。

転生、二五〇年後のあなた、アルバート、次元移行、たくさんのキーワードがあります。日々の瞑想の中で、そちらに思いを向ける時間を作ってください。

あなたの中で次元移行が現実のものとなってくるまで、ただただ瞑想を続けていってください。宇宙のたくさんの仲間とともに、愛を思う瞑想を続けていってください。

「自分の心を見よ」

という短いメッセージでした。「心、見てるよ」という反発する思いと同時に、やっぱりそうかと頷げる思いもありました。私は、これは肉のこと、これは意識の世界と区別する思いが強いです。心を見ることについても、使ってきた思いをノートに書いて反省すればいいと思っていました。だから、できるだけ自分の思いを見ないでいいように、知らず知らずのうちに人と接することを避けていたように思います。でも、周りの人と関わって出てくる思いは、一人で反省して感じる思いに比べて、瞬時にそして揺れ幅が物凄く大きいんです。一人

殻の中に閉じこもって学んでいると錯覚していただけで、私は肉の使い方間違えていたと思いました。これから、私は自分の殻から一步出て、たくさんの自分を感じ、受け止めていきたいと思えます。ありがとうございます。

田池留吉が肉を脱いだ後もこうして学ばせていただけることには感謝します。色々な学びの場を設けていただきありがとうございます。

私は自宅で、ナマ中継を見ながら、主人は仕事場でメッセージを受ける勉強ができたと喜んでいました。

田池留吉に心を向けると、

「私はあなたの中にいます」

と伝わってきます。

私の口からは、

「お母さん、お母さん、アルバート、アルバート」

と繰り返し出てきます。

自宅にしながらセミナーに参加できた、そのことが嬉しかったです。ありがとうございました。

当日、ユーストリームで、ともに学ばせていただきました。
現地との時差が七時間あるということでしたが、波動、思いは瞬時に繋がる。
ひとつになって学ぶことが出来る喜びを感じていました。

田池留吉に一齐に意識を向ける瞑想で感じていたこと。
今、私の心の中に思いを向けてみます。

「田池留吉に思いを向けると、ありがとうございますの思いがどんどんどんと、
溢れてくる。

田池留吉の世界は喜び、愛。どこまでも喜びが続く。お母さん、あり
がとう。愛を伝えてくれてありがとう。ああ、ありがとうございますの世界を心に
広げていきます。

学んでいきます。愛を学んでいきます。」

感想の送信は、引越し先の志摩市磯部町穴川の自宅からとっていました。

ロサンゼルスでの瞑想会、ありがとうございました。

苦しいエネルギーは、素直に出て来ていました。
気付いていないのは、肉を本物としている私だけでした。

ずっとタイケトメキチの波動の中にいたいと思いました。
まだまだほとんど何も感じていませんが、何となく嬉しかったです。
このような時間を作っていたら、ありがとうございます。

心を見つめてください。

この思いが心に響きました。

他力のエネルギーを求めてきた私にとって、心を見ることの難しさを日々痛
感していますが、自分の心を見ることにエネルギーを使っていきます。

自分のために生きていきます。
ありがとうございます。

心を広げて下さい。もっと、もっと、広げて、受け入れて下さい。

あなたが、今、目の前のお母さんに使っている思いが、全てなんですよ。今、その環境が嬉しいですか。喜びですか。あなたが、私に使ってきた思いのすべてが、そこにあるんですよ。ありがとうしかありません。ありがとうしかありません。そこへ、心を見てほしい。全てが、そこにこそありますよ。喜んで、思いを確認して下さってください。

しっかりとしっかりと、心を向けて下さってください。

しっかりとしっかりと、心の針を、田池留吉に向けて下さってください。

田池留吉を信じておりません。

今も他力の中で 苦しんでいる自分。

しっかり母の温もりを信じて

生きて行きなさい。

頭を止めて、まず心の中の田池留吉に向けてください。

そして、そこから感じていくものを、あなたの頭ではなく、
心で信じていくようになさってください。

あなたの頭では何も分かつてはきませんよ。

あなたは心、愛、田池留吉の意識です。

アメリカに対しての思い、アメリカにいる仲間達に対しての思い、非常に強いです。ともに帰っていいこう。田池留吉、アルバートとともに帰っていいこう。日本とアメリカ、オーストラリア、距離は離れているけど、すべてひとつ。ともに帰っていいける仲間。

その確認を改めてさせていただきました。

やはり一番インパクトが強かったのがジェニーさんとアルバートに思いを向けた時。本当に体が飛び出しそうぐらいの喜びのインパクトでした。また、ジェニーの友達のマリアさんの他力に対しての思い。アメリカ、キリストの存在。本当に大きい存在。自分の中にもまだまだ眠っている大きな存在。あら

ためて確認させていただきました。そしてすべてともに愛帰っていいけるんだ。二五〇年後、ニューヨークへで繋がる思い。本当に大切な時間、機会をありがとうございました。

田池留吉へ向けた時のメッセージです

すべては愛。すべては愛なのです。どうぞ信じていってください。様々な現象があります。肉の思いが出てきます。それに惑わされなくてください。すべては愛。本当の自分、自分の中に確実にある田池留吉、アルバートの思いを信じていらしてください。

あなたは愛です。自分の心だけを見ていくんです。しっかりとしっかりと見つめていくんです。私は愛あなたも愛ひとつです。私たちはひとつなんです。すべて愛なんです。あなたの心を私田池留吉にしっかりと向け愛のこの道を歩いてください。ともにともに行こうといつもあなたに伝えている私を信じてってください。あなたは愛です。ひとつです。

ひとつです。ひとつなんです。ともに行こうと伝えてくれていることがとてもとてもうれしかったです。ありがとうございます。

私は愛です。私たちは愛です。ずっとずっと間違ってきました。間違ってきたけれど、愛です。愛です。ただただ愛です。愛に帰りましょう。

当日は仕事で、八時三〇分少し前に職場のトイレに行きトイレの中で、田池留吉に一斉に意識を向ける試みに参加させていただきました。その時は異語とともにアルバートという思いで時間を終え、少しそのまま目を閉じて、それから仕事場に戻りました。

トイレから戻った仕事場はいつもと変わらない光景で、いつもと変わらずにいつもの様にその中で私は仕事をしていました。しかし何かが違う……。私の中で何かがいつもとは違う……。えっ？これは何だろう？という新鮮な驚きのようなものを感じながら、肉の私はいつもの様に利用者さんやスタッフの人達と接していました。その一方で私の心の中が大きく力強く弾んでいるような、そんな存在を感じていました。

私の目にはいつもの様子が写ってはいるのだけれど、それよりも私の中で確実に起こっている、その存在に思いが自然と向いていきました。

不思議だなあ。私の中で大きく弾んでいるようなそんな思いの中にあって、そんな思いの中からも変わらぬ言葉や動作が自然と出てくるのを感じながら、私の心の中が益々大きく力強く弾んでいくような感覚でした。それがまた嬉しくて嬉しくて、だからまた、自然に言葉を発し体を動かしている私でした。

いつもなら心の中で、大嫌い許せないと責め裁いて見下しているスタッフにも、自然と心が向き、自然と言葉を発している私がありました。

そんな私の心はフワフワと軽くて嬉しくて、だからまたもっと自然と心が向き、素直に言葉を発している私でした。

そんな時間がどれくらい続いていたのか、その時の私には分かりませんでした。その後ビデオライブラリーでロサンゼルス瞑想会を見ていて思いました。

あああれは丁度ロサンゼルス瞑想会が行なわれていた時間だったんだなど。

私の肉体は日本にあつてここにあるけれど、私の心は、皆さんとともにこのロサンゼルス瞑想会にもに参加させていただき、この一つの肉体を通してともに学ばせていただいていたんだなと思いました。

そして、何よりも、田池留吉という、その存在を思わせていただきました。

あなたの心の中に田池留吉の世界は存在し、その田池留吉の思いの中に、瞑想会があり、セミナーがあり、勉強会があり、みんながあり、あなたというものがあり、すべてはここから発信されています。これがあなたです、本当のあなたです、ともにともに帰ってまいりましょう。

と、この思いを伝えていただいているように思いました。

ロスの皆さんと一緒に参加している思いで、このような形で田池留吉を思うことが嬉しかったです。また、一斉にメッセージを受けるといふのは、二〇一四年一〇月の檀原チャネリングセミナーを思い出し、懐かしい思いが浮かんできました。今回の一斉に意識を向ける試みで伝わってきたのはどこまでも、どこまでも優しい田池留吉の思いでした。ありがとうございます。

当日は、アタフタとしてしまい、田池留吉のメッセージも受けることもできませんでした。たぶん、アメリカと瞑想会ができるなんてと、半信半疑だったんだと思います。

すごいことです。送っていただいたDVDを見返して、通信もさることですが、意識のすごいことに驚きます。

自覚なく、漫然としていました。ニューヨークに、夫と行けるものなら一度行きたいと思いました。

ワンポイントメッセージから学んだ
たくさんの私が共にアメリカへと心が広がり

みんな一緒に愛に帰ろう 母なる宇宙に帰ろう

と思いが上がり とても嬉しい喜びの私がいきました。
時間と距離を感じさせない集中できる勉強でした

田池先生を思い 学びの深さを思い
喜びと幸せに感謝する時間でした。

田池留吉に向けると二五〇年後に待っていてくれる自分、アルバートを思える喜びを感じさせてもらいました。

肉無き田池留吉 その意識、波動の世界は ひとつ、喜びのエネルギーを共有できる喜びを強く感じた勉強会でした。

家にいながらにして、すごい体験をさせていただき本当に嬉しいです。これからはいつも二五〇年後の自分を思い喜んで学んでいきます。

アップしていただいたライブラリーでは、香世さんの顔が見れ、そのやさしい表情から波動が伝わってきました。本当にうれしかったです。

その時受けたメッセージです。

あなたの中に厳然として存在している私「田池留吉」を信じてください。
い。

私はあなたの中のほんとうのあなた。

私の存在にいつも心を向けるようにしてください。

心が温かい、温かいです。

心を開きなさい、もっともっと心を開きなさい。

何も怖いことはありません。

もっと自分を信じてください

アルバート、アルバート、アルバート、そうアルバートしかありません。

アルバートです。アルバートはあなたです。

アルバートとひとつ、ひとつです。

お腹が温かいです。嬉しいです。

二回目の瞑想です。

あなたがあなたを導いていくのです。

あなたは愛、あなたはアルバート。

この道をまっすぐまっすぐに歩いていきましょう。

愛へ向かって、愛へ向かって一直線です。

あなたは愛、あなたはアルバートです。

ありがとうございました。

今回の一連のことを通して、心を向けること、自分の思いをみることに本当に大切なのだと実感しました。

どうもありがとうございました。

日々、塩川さんや桐生さん他スタッフの協力でこの瞑想会を設けていただいていたのに有難うございました。高野さんの参加もあってうれしい限りです。直明さんも中より田池留吉有難うが噴出して先生との最初の出会いの喜びを噛みしめておりました大変感謝し喜んでいきます。

キャッシー、メイ青山さん、アイカちゃん、澤田さん、ジェニー達のを聴いて私の心に、いや皆の心に響いたと感じました。田池留吉の意識を信じていない私、温もりと優しさを、一つである事を全否定して来た私ですが中の田池留吉に心合わせて只々、自身の心に伝わる思いを一つずつ拾い上げていきます。やっつけていきます。

何とも言えませんでした。

何とも言えない波動でした。

田池留吉に向けたとき、心の底から何とも言えない思いがこみ上げてきました。

優しく、温かくて、懐かしくて、泣きたくなるような思いでした。

そして私に伝わってきた思いは、

お母さん生んでくれてありがとう

というものでした。

お母さん、ありがとう。生んでくれてありがとう。

何度もその思いだけが響いてきました。

私から私へのメッセージでした。嬉しかったです。

これまで、田池留吉のメッセージを何か違うようにとらえていたように思います。

本当の私はお母さんに肉体をいただいたことを本当に喜んでいました。

生まれてきたこと、本当に嬉しいと思っていた。

肉の私はなかなか素直になれないので、本当の自分の思いに触れられてとても嬉しかったです。

ともにひとつ、この道を歩いているんだという思いが嬉しく響いてきました。私達はひとつの道をひたすらに思えること、がどれほどの喜びであるかということを感じた嬉しい体験でした。

ありがとうございます。

ロサンゼルスに行かせてもらったことを思いました。飛行機が離陸する滑走路の一直線を見た途端涙が出て止まりませんでした。それから何回か飛行機に乗ってのセミナー参加の時も同じでした嬉しい思いでいっぱいになりました。農家ですのあまりセミナー参加は出来なかったけれど、反対されたことではないと思った時、私って幸せやったと思えました。田池先生がこの道だよ、この道だよと両手を広げて待つてくださっているそんな思いでした。ありがとうございます。

あなたの苦しみをもっともっと開放して行ってください。

肉を持っている時間は、苦しみに直接愛を伝えることができる時間です。

地球での転生も、アルバートとの出会いも、天変地異と遭遇することも、すべてが愛へ帰るためのチャンスです。

チャンスを生かして必ず本当のあなたへ帰ってきてください。

アメリカの地は喜びで待っています。

たくさんの人種がひしめく、差別の強い環境の中だからこそ引き出されていく思いがあります。

アメリカの地はすべてを受け入れていきます。

日本が喜びで沈んでいったように、天変地異が地球規模で起こってまいります。

喜びと共に、三次元の世界を超えてまいります。

恐怖でしかなかった天変地異が、「帰っておいで。」という母からの優しい呼びかけだったんだと感じました。

嬉しかったです。

あなたは、自分の中に田池留吉がいるということを、信じてこなかった。自分の中に田池留吉がいる。

あなたは私、私はあなた、一つです。をもっともっと、真剣に、現実のこととして心で感じていってくだらう。

私も自宅で受けました。

メッセージは受けられませんでした。

今頃まだなんです。これからは自分で聞いてやらねばならないのに

なんでかと思えば、学びをしているようではない結果だと思えます。

真剣に出来ない、したいのに出来ない他力一杯の私自身です。

このまま終わりたいのに出来ない。

今の私の姿、認めたくないけど、認めざるを得ない。

厳しい現実です。

LA 瞑想会の二日前、ホームページにLAでの瞑想会のこと書かれてあるのを見てから、ワクワクしていました。

当日は、懐かしい顔ぶれが集まりました。アメリカで長年一緒に勉強した仲間達と共に、私もその場に参加しているような感覚になりました。

何かわからないけれど、すごい、すごい、すごいエネルギーを感じました。私は自分を見くびってきました、小さくみてきました、という思いが湧いてきました。

その時受けたメッセージです。

「それがあなたです。それがあなたなんです。自分を小さく小さく、小さいところにおしこめてきましたね。あなたは無限大、あなたは永遠に広がる意識です。自分を小さくとらえないでください。」

その後に書き留めた私の思いです。

「向け先が間違ってきたとはっきりわかりました。

氷のように冷たかった私の心を、愛の力でとかしていきます。

私は愛です。私は愛です。すべてを愛に帰していきます。苦しかった心を愛に帰していきます。それが私の人生でした。

今までは、ごまかすごまかしの人生でした。私はこれから本当の人生を歩んでいきます。まっすぐな道を歩んでいきます。」

何年か前、田池先生が、定められた日時に、水道水を反転するという試みをされたのを思い出しました。

世界中の人が同じ瞬間に、田池留吉に心に向けてというすごい時間を経験させていたでいて、ありがとうございます。

あとで、ビデオを視聴して同じく思いを向けましたが、全然違いました。こんなにはつきり違いを感じたのは初めてでした。

セミナーが、愛の波動の中で行われているすごい場所なんだということを、再確認させてもらったように感じました。

本当にありがとうございます。

私達の心の中に既に田池留吉は存在しています。常に常に、どこにいても田池留吉と心を向ければ、心のふるさとへ帰る事が出来ます。有り難う、としか言葉が見つかりません。苦しんで絶望してその淵から抜け出せるかどうか分からないまま今世の肉をもらいましたが、心の渴望のままに道を進んだ時、私は、田池留吉に出会う事が出来ました。肉を持つてくれて、本当にありがとうございます。肉を持つ必要のなかった意識が肉を持ってくれた、これだけでもうどんな状況にあらうとも、自分が愛の中から抜け出せない、いつもいつも愛の中に存在している事に気が付かされます。

でも、田池留吉と心でよんだ時、それが、もっとはっきりとします。瞑想の中で感じる波動が全てです。意識をないがしろにし、肉が本者と生きてきた生き方に終わりを告げなければなりません。心で感じる波動は、肉の世界の形ではないからです。でも、本当に田池留吉が伝えてくれたこの波動の世界は、凄い、優しい広がりです。母なる宇宙という言葉が、一番ぴったりと来ます。その母なる宇宙に何時も何時も存在している私達ですが、それを忘れてしまったのです。だから、共に共に帰ろう、母なる宇宙へ。瞑想会は、その一歩です。田池留吉と心を向けた時、肉が消えてゆきます。そして、私は、母なる宇宙、愛の世界の中に存在します。ありがとうございます。これだけで良かった本当にこれだけで全てでした。田池留吉、肉を持って下さって本当にありがとうございます。私もこの肉ある限り、あなたが伝えてくれた意識の世界を、二五〇年後

の次元移行に繋げる作業を続けてゆきます。この地球上のどこにいてもそれは、関係ありません。しかし、伊勢志摩の地が呼んでいます、その事も確かです。心に聞いてゆきます。心に従ってゆきます。田池留吉、ありがとうございます。私はあなたと共に存在しています。常に常に共にある私達でした。ありがとうございます。

自分の中をもっともっと解放していったらいい。

心を小さく、小さく閉じ込めていくのはもうやめていきましょー。
ぬくもりの自分、喜びの自分を信じていったらいい。

どうぞ本当のあなた⇨ぬくもりの自分に帰っていったらいい。

愛を流す 意識を受ける ○○しなければならぬ……いつも、自分がする

という思いが根底にありました。

その思いが間違っていました。

いつもいつも何かに追い立てられているようで苦しかった。

ただただ、素直に田池留吉に思いを向けるだけでよかった。

『流そうと思わなくても愛は流れていきます』と何度も伝えてもらっても

“田池留吉を思うこと⇨意識の世界”を信じられない自分でした。

本当の自分を信じて「思うこと」を実践していきます。

ありがとうございます。

ロサンゼルス瞑想会のある日は、仕事でした。

八時半という時間帯は、ちょうど、仕事も忙しくなる時間帯で、時計をみる余裕はありませんでしたが、思いは、ロサンゼルス瞑想会。工作中、そろそろかと思ひ、思いを向けました。

「私達は愛です。愛を信じてください。」

と伝わって来ました。

そのメッセージを感じてから、約一ヶ月。そのメッセージに思いを向け、瞑

想をしました。

その言葉は、セミナーや、瞑想中でも、ずっとずっと伝えてもらっているメッセージで、今は、素直に受け取っているように思っていました。しかし、違いました。それをずっとずっと拒否してきた私でした。ぬくもりに帰りたいと思ひながら、あっち行けとやっている自分。とても滑稽でした。その愚かさを、認めることが出来ました。

愚かな自分だけけど、そんな自分を、どこまでも

「私達は愛です。信じてください。」

と伝えてくれている田池留吉の波動。私達は肉を通して、その存在に出会い

ました。

私達は、こよなく愛され、許されて、今心を見る時間をいただいている。喜びです。それは、瞑想する毎に、深まっていく喜びです。凄いです。

伝わってきたメッセージを、肉の頭で精査するのではなく、思いを向け、意識で確認して行こうと思います。一斉に田池留吉の意識に、思いを向ける機会をいただき、ありがとうございました。


私は、その日は出勤でした。

ですから、参加できないと思います「どうせこんな私やつぱり出来てないから落ちているのかなあ」と心を小さくしていじけてました。

でも、偶然にも遅番の日で職場の駐車場で、車中で三分向けてみました。嬉しい穏やかな優しさに包まれました。

そして、いつでも思う事が大切だときづかせてもらいました。

また、いちから始めようと思いました。

 田池留吉の意識を一斉に受ける

2016年1月31日 ロサンゼルス願想会

初版発行 2016年3月27日

編集・発行 一般社団法人U T Aブック

電子図書製作 一般社団法人U T Aブック

TEL 0721-69-7812 FAX 0721-69-7954

印刷・製本 モリモト印刷株式会社
